

# 「とこしえの道」

(詩篇139:23~24)

神よ わたしをさぐり  
こころを知ってください

わたしの中に 傷つけるところがある  
かないかを見て みちびきたまえ

とこしえの義の道に

# 「君は愛されるため生まれた」

\* きみは 愛されるため 生まれた  
きみの生涯は 愛で満ちている  
きみは 愛されるため 生まれた  
きみの生涯は 愛で満ちている

永遠の神の愛は われらの 出会いの中で 実をむすぶ  
きみの存在が 私には どれほど大きな 喜びでしょう

きみは愛されるため生まれた 今もその愛受けている  
きみは愛されるため生まれた 今もその愛受けている

( \* くり返し )

新聖歌70番 「朝日は昇りて」

- 1 朝日は昇りて 世(よ)を照らせり 暗きに住む人  
来たり仰げ 知恵に富みたる主 世にいでたり  
さとりなき人は 来たり学べ
- 2 力に満つる主 世にのぞめり か弱き人びと  
来たりたのめ 安きをたまう主 世にくだれり  
苦しめる人は 来たり受けよ
- 3 救いを賜(たま)う主 世に生まれぬ すべての人びと  
来たり祝え 天地(あめつち)しらす主 世にあらわる  
よろずのもの皆 どよみ歌え

アーメン

## 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌446番 「あなたの罪 過ちは」

1 あなたの罪あやまちは しまつされてあるか  
神なるキリスト・イエスを 信じ救われたか

**\* 罪を悔(く)いて 誰もすがれイエスに**

**イエスは十字架のちしおで 罪をきよめたもう**

2 あなたは毎日イエスの そばを歩いてるか  
イエスの十字架をばいつも 見て暮らしておるか (\*\*)

3 花婿(むこ)なるキリストを 迎えに出られるか  
罪のしみのない服を 毎日着ておるか (\*\*)

4 少しでも罪のしみが 付いておったならば  
イエスの血しおで白くし 主に喜ばれよう (\*\*)

アーメン

## 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの  
おお みかみに

ときわに たえせず  
みさかえあれ  
みさかえあれ  
アーメン